

「くものいと」(関西クモ研究会機関誌), No.35, pp. 16-19 (2004 年) から一部改変して転載.

クモの同定の手引き

ワシグモ科 Gnaphosidae (その7)

加村 隆 英

ケムリグモ属 *Zelotes*

ケムリグモ属とその近縁の属 (日本産は、タイリクケムリグモ属 *Trachyzelotes*, カバキケムリグモ属 *Urozelotes*, ヨリメケムリグモ属 *Drassyllus* の3属) は、ケムリグモ属複合群としてまとめられています. このグループの特徴は、第3, 4脚蹠節の先端腹面に整然と並んだ楕歯状の毛列を持つことです.

これら4属の区別点, 及び、ケムリグモ属以外の3属の各種については、このシリーズの「ワシグモ科 (その1)」(加村 2000) において述べましたので、参照してください.

さて、今回はケムリグモ属について説明します. これに属する種はいずれも、体色が褐色ないし黒褐色で、外見はとてもよく似ています. 通常、生殖器官を見なければ、種を同定することは困難です.

日本には13種が分布していますが、ここでは、沖縄産の6種を除いた、7種を紹介します.

クロチャケムリグモ *Zelotes asiaticus* (Bösenberg & Strand 1906) (図 1-2)

体長雌 4.0-7.6 mm, 雄 3.8-5.5 mm. 北海道から南西諸島 (硫黄島, 粟国島, 久米島) まで広く分布しています. 日本産ケムリグモ属のなかでは、もっとも頻繁に遭遇する種でしょう. 国外では、中国, 韓国, 台湾から記録されています.

クロケムリグモ *Zelotes tortuosus* Kamura 1987 (図 3-4)

体長雌 4.2-7.0 mm, 雄 3.9-5.3 mm. 本州, 九州に分布します. 前種は「クロチャ」, 本種は「クロ」という和名がついていますが、体色に特段の違いはありません. 見かけはそっくりです.

ビフカケムリグモ *Zelotes bifukaensis* Kamura 2000 (図 5-6)

体長雌 5.3-7.2 mm, 雄 4.8-5.9 mm. 北海道に分布します. なお, Kamura (1994) がコブシケムリグモの雌として記載したものは、正しくはビフカケムリグモの雌です (Kamura 2003 を参照).

コブシケムリグモ *Zelotes hayashii* Kamura 1987 (図 7-8)

体長雌 5.8-7.4 mm, 雄 5.1-6.0 mm. 前種と同様, 北海道に分布します.

ミカドケムリグモ *Zelotes kimwha* Paik 1986 (図 9-10)

体長雌 7.7-10.1 mm, 雄 6.1-7.3 mm. 韓国で記載された種です. 国内では, 今のところ, 長野県で雄 1 匹が採集されているだけです. 外雌器 (図 10) は韓国産の標本に基づいて描いたものです.

ヒロズケムリグモ *Zelotes potanini* Schenkel 1963 (図 11-12)

体長雌 5.5-6.5 mm, 雄 3.9-5.4 mm. 同属の他種とは, 次の点で異なります. (1) 背甲前端部 (頭部) の幅が他種に比べて広い. (2) 後中眼間がかなり広い (後中眼の長径と同程度, または, それ以上). これらの特徴によって, 本種だけは, 未成熟個体であっても, 種の見当をつけることができます. 本州に分布します. 国外では, ロシア, カザフスタン, 中国, 韓国から記録されています.

チビケムリグモ *Zelotes exiguus* (Müller & Schenkel 1895) (図 13-15)

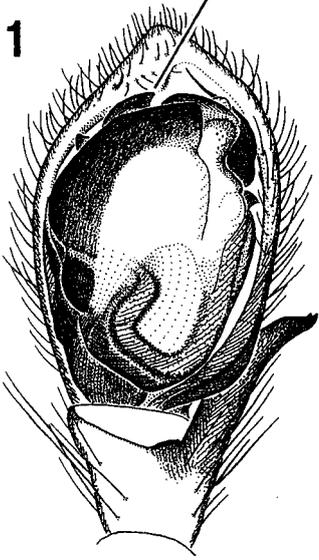
体長雌 2.1-3.5 mm, 雄 2.3-3.4 mm. 日本産ケムリグモ属のなかで最も小型の種です. 旧北区に広く分布します. 国内では北海道, 本州, 九州で採集されていますが, その記録は多くありません.

文献

- Kamura, T. 1994. A description of the female of *Zelotes hayashii* Kamura, 1987 (Araneae: Gnaphosidae). Acta Arachnol., 43: 135-137.
- 加村隆英, 2000. ワシグモ科 Gnaphosidae (その 1). くものいと, 27: 40-43.
- Kamura, T. 2003. Taxonomic notes on some species of the genus *Zelotes* (Araneae: Gnaphosidae) from Korea and Japan. Acta Arachnol., 52: 25-30.

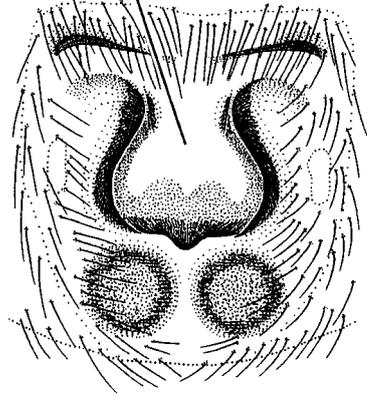
この小さな突起が明瞭

1



中央のプレート：
幅も長さも中ぐらい

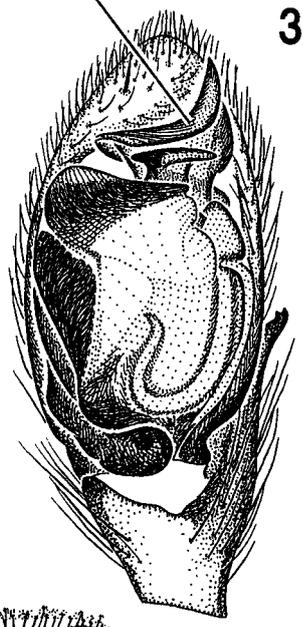
2



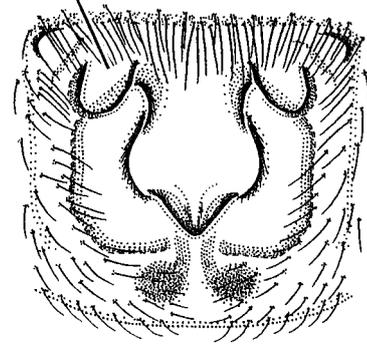
クロチャケムリグモ

栓子が非常に大きくて、ねじれている

3



U字状の溝



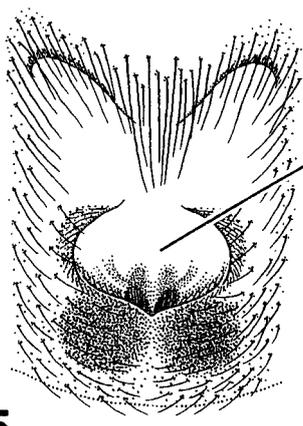
4

クロケムリグモ

中央のプレート：
やや横長、
外縁はなめらかなカーブ

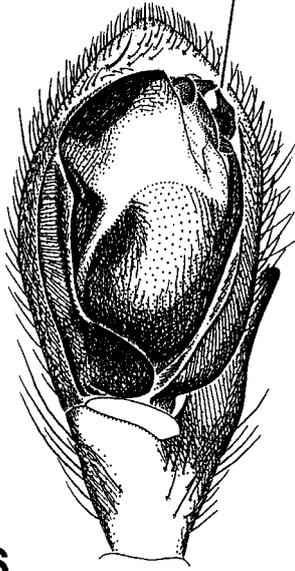
栓子は短い

5



6

ビフカケムリグモ

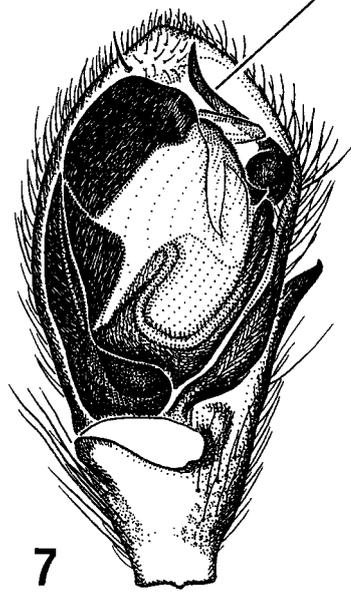


栓子が長く、太い

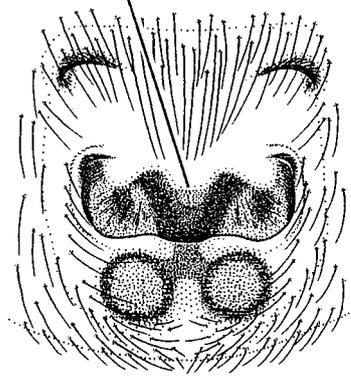
中央のプレート：
全体に横長の四角

7

コブシケムリグモ



8



この部分(栓子の基部)が張り出す

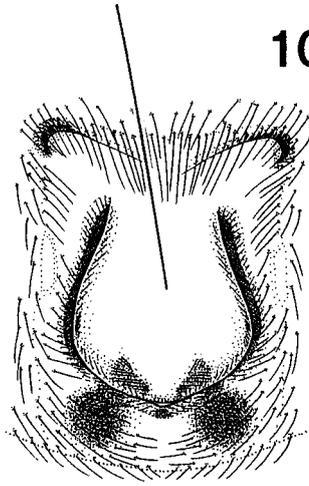
9



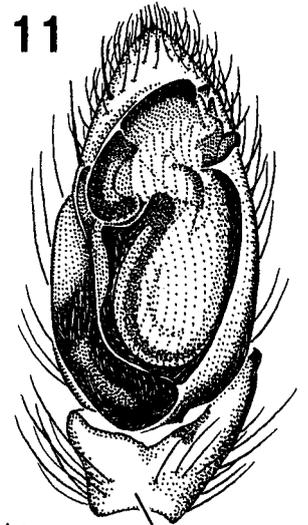
ミカドケムリグモ

中央のプレート:
縦長で大きい

10



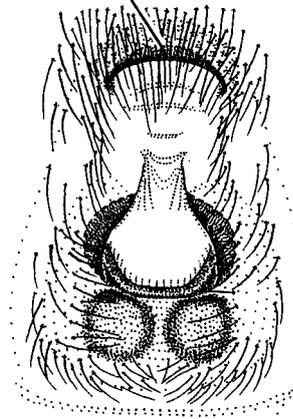
11



前方中央
にフード

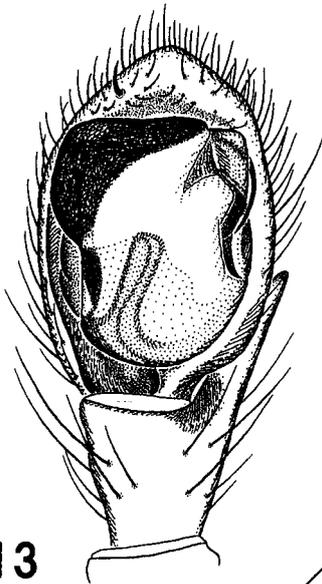
脛節が
やや短い

12



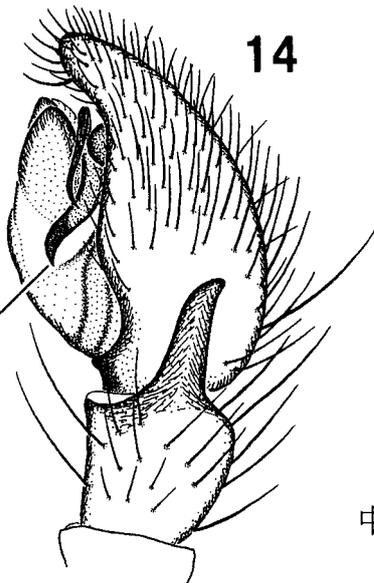
ヒロズケムリグモ

13



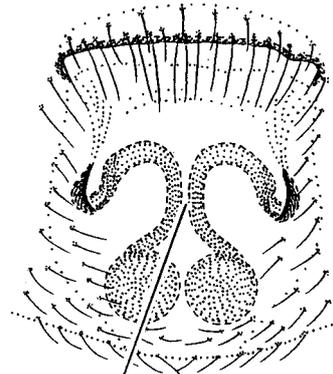
ここに後ろ向きの突起あり

14



チビケムリグモ

15



中央部に明瞭なプレートがない